

【タンクスケールの使用方法】

2023.05.08作成

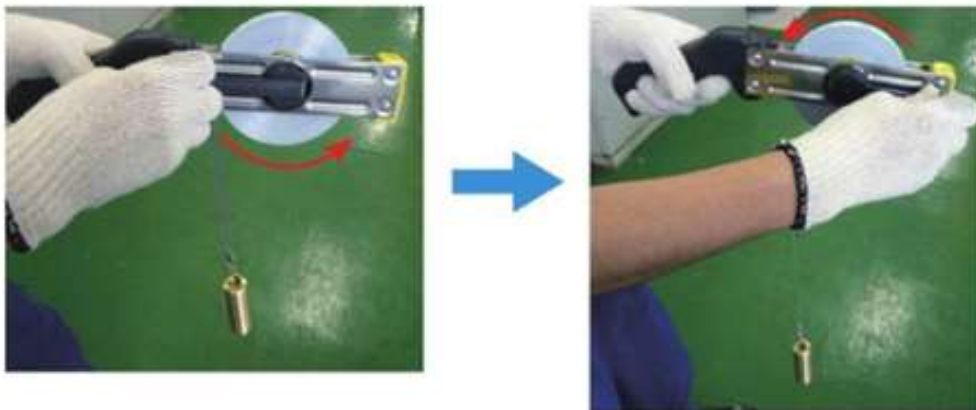
弊社のタンクスケールは燃料タンクなどの容器内の底からの液面高さを図る巻尺です。

液面が目視で確認できる場合は下記の使用方法をご参照ください。

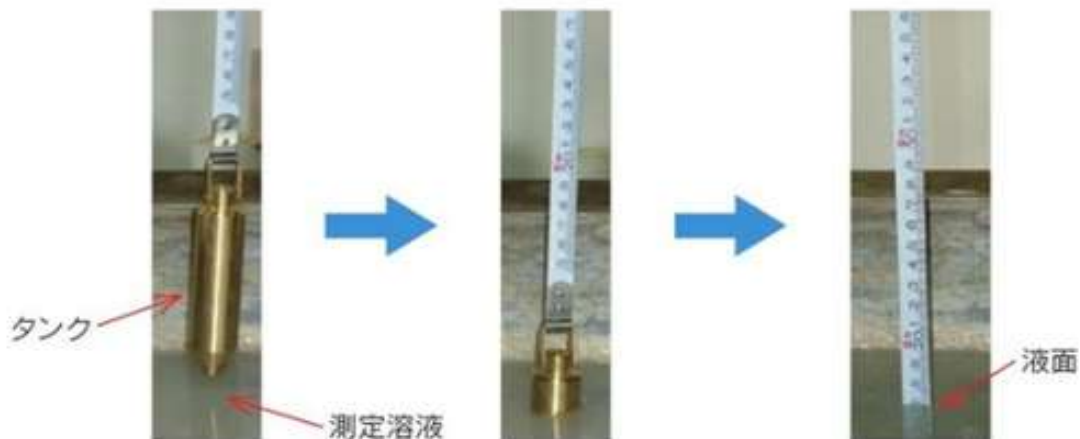
- 1.タンクスケール本体のハンドルを起こし、分銅が急落しない様にハンドルを持ちながら静かに垂らす。



- 2.テープが弛まない様に注意しながら分銅をタンクの底まで下ろし、テープ測定面の測定溶液付着部(液面)で測定を行う。
※タンクの底で分銅が倒れないように注意する。
※テープに弛みが生じた場合は、弛んだ分を巻取る。



ゆっくり下ろしていく。



液面が目視で確認できない場合で、液体の粘度が高く、色が濃い場合は下記の使用方法をご参照ください。

1. テープが弛まない様に注意しながら、ゆっくり分銅を底まで下ろす。



2. 分銅が底についたらテープを弛ませないように注意しながら液面の跡が見えるまでゆっくりと巻き上げる。



3. 原油や重油などのように粘度が高く、色の濃い液体の場合はテープに付着した液体の跡で液面高さを読みとる。

原油



重油



液面が目視で確認できない場合で、液体の粘度が低いものや、色が薄い場合は下記の境界検出ペーストをご使用ください。

但し、境界検出ペーストは油槽内の油と水の境界を検知する製品ですので、清水や飲料水での使用には適しません。

境界検出ペースト



1. タンクスケールのテープの水位が予想される位置に本商品を塗布し、通常通りテープが弛まないように注意しながら、ゆっくり分銅を底まで下ろす。
2. 分銅が底についたらテープを弛ませないように注意しながら数秒間その状態を保持した後、ゆっくりと巻き上げる。
3. 液体が水性の場合は水用ペースト、油性の場合は油用ペーストを塗布しておけば、液面より下の部分が変色します。
4. 但し、境界検出ペーストは油槽内の油と水の境界を検知する製品ですので、清水や飲料水での使用には適しません。